

代表と  
稱する者 嘆願です。

笹子氏 嘆願ふら何故急業したり宣傳じやを當時たりするの、自分は皆に出来るだけよくしてやるうと思つて骨折つてゐるのだ、少しは考へて見よ、こつ方々飛び廻つて居るのに、實際君達は親の心子知りずだよ。

現在の様を造船界不況の折リだからとろしそ、會社を維持して行こうかと心配して居るのに、實際君達の働き振りを見ると決して暇で儲けるやあつて、今期始めて成績が良かったと思つてゐるやも吾々の頭はよるのだ。

代表と  
稱する者 何とか出来ぬものでせうか。

笹子氏 夫れは出来ぬ、景氣でも良くなつて成績でも擧れば考へもあるが、今は出来ぬ、併し己れを信頼したらどうか。

代表と  
稱する者 それぞれは吾々皆之を皆に報告して代表を打切ります。

笹子氏 よろしい。

午後五時工場長土生野榮上段り。

同日殆んど急業且つ職工の大半は工場多忙の爲め残業を命ずるも定時間にて殆んど退出せり。

午後六時より彼等は幹部會を開催し場長の言を信頼するや否やを討議し信賴せざる事に決し其旨も竹内主事及び西牧部長に回答し再び協議を重ね遂に明廿一日要求書を提出する事に決せり。

二十一日

主事兼事務部長 竹内十一郎氏、造機部長 西牧忠治氏、庶務課長 山崎政男氏、職工代表 電氣工 近藤武一氏、中山直常氏、仕上工 松若豊吉氏。

鍊鐵工 杉田長太郎氏、鐵工 山本繁善氏、富川島市氏。

西牧氏 君達は一体誰れが代表か又此問題は近藤君迄話をして最早あり時話もついで了解して居る筈だ。それよ又吉田君だとの其外の者が十九日頃より竹内さん達に代表だと言つて話をして居るも、たが何れが代表だか判らんじやないか。

代表と稱する者 實は問題が同じ事ですから。